

12. 11. 12

國際労働會議を否認せよ。

同志諸君。

國際労働會議は、パリ平和會議の旗を國の政府と資本家と、御用労働總會と自領が相謀して作つた會議だ。その目的は、是等の労働ブローカーのためだけか、りて最も能率よく最も経済よく、後進労働者の生き血を吸ひ取り取る方法を協議することだ。つまり労働と資本の前を分け、國際資本家會議を人々を。

毎年一回開かれる國際労働總會には、舌口から政府代表と名、資本家代表と名、労働者代表と名、の割合で出される。が政府も資本家も同じであらう。總會は資本家代表と労働者代表とを代表して成り立て居る。しかも、その労働者代表は、各國で有名な労働ブローカーの中から選ばれる。これを國際資本家會議と叫ぶに何の根據論があるらう。

おまけた。その労働會議は、日本では、極端に資本家が賛成しない、と實施されなことをたまたま知る。たかづい、自ら資本家を代表して、その労働會議の思ひものは、実行される気が、私は、氣にない。現にどうな、二、三回總會で、きま、た九時、間、半、は、労働